



さいきょう 彩 響 な新年に向けて

校長 金子 敏治

本格的な冬の寒さが始まりましたが、今、校舎前の花壇には色鮮やかな花々が咲き誇っています。これは8組の生徒たちがデザインを考え、一つ一つ心を込めて植えたものです。花壇から学校全体に明るい元気を与えてくれます。



8組の生徒がデザインした校庭花壇

振り返れば、一年で最も長い2学期。生徒たちは、合唱コンクール、職場体験や修学旅行など各行事に真剣に向き合い、仲間と協力し合いながら、確かな学びと成長の跡を残しました。また、今学期は「地域とのつながり」も深く実感する日々でした。小中合同あいさつ運動、おやじの会主催の恒例行事である落ち葉掃き、ジュニア社会教育土養成講座、そして社会福祉協議会による歳末助け合い運動など、多くのボランティアや地域貢献への活動に生徒が自ら取り組む姿が見られました。さらには、日頃の学校生活で、生徒有志が階段を掃除していたり、困っている人を手助けしたりするなど自主的に行動していました。

こうした活動を通じて、以前朝礼で紹介したアンパンマンの生みの親である、やなせたかしさんの言葉、「本当の楽しみは、だれかを喜ばせること」を実感してくれれば幸いです。誰かの役に立ち、喜んでもらえた時に感じる「心の充実感」など、生徒たちが感じた素直な気持ちを大切にしたいと思います。



今年も残り6日となりました。新年も生徒一人ひとりが自分を輝かせ、周囲と響き合いながら「彩響（さいきょう）」の福生一中生へとさらに飛躍していくことを期待しています。

保護者の皆様、地域の皆様、今学期も本美術部員作成の合唱コンスローガン「彩響（さいきょう）」校の教育活動への温かいご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございました。年末年始は、お子様とぜひ、心温まるひと時をお過ごしいただき、健やかでより良い新年を迎えられることを願っています。